

要請番号 (JL04820A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G237 手工芸		個別	交替 2代目	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

内務文化省

2) 配属機関名（日本語）

ダクツオ職業訓練センター
NGO

3) 任地（ティンプー県ティンプー市） JICA事務所の所在地（ティンプー市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約0.1時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、当国で最初に設立された、青少年障害者による社会参加を目指して職業訓練を行っている施設である。生徒は7~40歳までで、障害の種類は知的、自閉症、ダウン症、肢体、聴覚、視覚が混在。生徒数は首都ティンプーが70名、東部タシガン支部が120名。職業訓練は、縫製、石画(小石の上に伝統的な絵を描く)、仏画、織物、刺繡、ぬいぐるみ作成等の活動を行っており、作品は土産物として販売され、センターの重要な収入源となっている。年間予算は約1500万円。現在、同配属先では2代目手工芸の隊員が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同配属先では障害の種類や年齢幅が様々であるが、製品作りを習得した生徒の一部は、「プロダクト・メンバー」として雇用され収入を得る。各分野の作品は丁寧に仕上げられているため、ティンプー市内の有名ホテルなどにおいて、土産物として販売されている。特に、縫製小物(バッグ、ポーチ等)は市内で販売されているものがワンパターン化していたところ、JICA海外協力隊の指導により、センター特有のデザインやその質の良さで、その収入源が大幅に増えた。センターは、この流れをさらに向上させ定着させられるよう、引き続き、隊員による支援の要請を上げてきた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 縫製メンバー(縫製活動に携わる障害者の生徒)への技術指導を行う。
- 縫製小物の新しいデザインの導入を行う。
- 縫製担当の指導員(健常者)やプロダクト・メンバー(障害者)の技術向上の支援を行う。
- 縫製担当の指導員とプロダクト・メンバーのリーダーの材料や在庫管理の指導を行う。
- 販売促進(ディスプレイ等)を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ミシン(中国製工業用ミシン、インド製足踏みミシン)、基本的な手工芸道具、等

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 縫製担当指導員(30代、専門学校卒、経験年数5年)1名、カウンターパート
- 縫製担当プロダクト・メンバー(20-30代、センター卒、経験年数4-15年)3名
- 縫製担当の生徒(10-20代)4名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 5年以上 備考：多様な縫製指導を行ふため。
(指導経験) 2年以上 備考：指導的な活動を行うため。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (-5~30°C位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (不安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.